



社会福祉法人 こうほうえん  
新砂ライフ  
【87号】

2023年  
8月

「新砂ライフ」 社会福祉法人 こうほうえん 通信 第87号 2023年 8月

発行=新砂こうほうえん 〒136-0075 東京都江東区新砂3-3-11 (代表TEL 03-5677-1331)

1階・2階 保育園 (TEL 03-5677-1332) 病後児保育室おひさま (TEL 03-5677-1725)  
3階 多機能ホーム新砂 (TEL 03-5677-1333)  
3階 シルバーステイ (TEL 03-5677-1337) 4階 グループホーム新砂 (TEL 03-5677-1336)

～たのしかったね！夏まつり～

7月22日に行われた『夏まつり』には多くの皆様にご参加いただき有難うございました。コロナ禍明けのお祭りで、制限することなく皆で楽しいひとときを共有できたことを、とてもうれしく思います。盆踊りやフォトコーナー等、当日の様子を一部ご紹介します。



制作コーナー

牛乳パックとペットボトルの蓋を使った「コマ」作りに挑戦

ヨーヨーつり

恐竜や動物など、色々な形のヨーヨーがいっぱい!!



フォトコーナー

顔ハメ「たこ焼き～」可愛い写真がたくさん撮れましたよ!!

飲食コーナー

今年は飲食コーナーを再開しました。スナックボールとフルーツポンチ・・・美味しいね。



盆踊り

地域の中高生による太鼓の演舞「ソーラン節」は迫力があって本当に素晴らしいかったです。

今年も4・5歳児クラスがそれぞれアイデアを出し合い、お神輿と山車づくりに取り組みました。夏まつり前日、夕方少し涼しくなった時間に、皆で出発!!「ワッショイワッショイ」という元気な掛け声と共に、順天堂広場まで練り歩きを行いました。近隣の方も足を止め笑顔で応援してくださいましたよ。



ワッショイ!ワッショイ!

5歳児お神輿



4歳児 山車



クローバーだより



～ 子育て支援 「ほかほかひろば」からご案内 ～

令和5年度『ほかほかひろば』がスタートしました!

いろいろな楽しい催しを通してお友だちと触れ合ったり、子育ての情報交換をして過ごしませんか? 子育て支援アドバイザーの担当保育士(副園長)を中心に活動を行っています。子育てに関する悩み、相談などありましたらいつでもお声掛けください。



保護者からのよくある質問

Q 夏に特徴的な感染症とそれぞれの特徴を教えてください

ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱、手足口病が、夏の代表的な感染症です。ヘルパンギーナは、高熱、激しい咽頭痛が特徴です。飲み込むときに痛くて泣く、食べない、飲まないなどで脱水になることが心配されます。数日で症状は治まります。咽頭結膜炎は、平均5日以上の高熱が続き、ヘルパンギーナほどは無い咽頭痛や、目の充血が特徴ですが、目の症状が出ない場合もあります。手足口病は手(手のひら、甲、指の間)足(足の裏、甲、指の間)の発疹と口内炎が特徴ですが、ひじやひざまわり、口回り、肛門周囲に発疹ができることもあります。熱が出ない場合も

Q 虫刺されの対処法を教えてください。

虫の種類によって対処法は異なりますが、まずは局所を水で流し、冷やすことが大事です。多くは蚊、ブヨによる虫刺されでかゆみの強い腫れが特徴です。刺傷時に激しい痛みがある場合はハチの可能性があり、顔色不良、呼吸困難などアナフィラキシーに至ることもあるので、すみやかな受診が必要です。虫刺されによるかゆみが強い、腫れがひどい場合はステロイド外用と抗ヒスタミン薬の内服が必要です。

9・10月の予定



保育園ってどんなところ?食事の様子は?親子で保育体験や季節に合わせた制作も一緒に楽しみませんか?

- 8月31日(木) 親子で保育体験
- 9月7日(木) 親子で保育体験
- 9月21日(木) 管理栄養士による離乳食講座
- 9月28日(木) 手作りおもちゃを作って遊ぼう
- 10月5日(木) 保育園で人気の給食を食べてみよう
- 10月19日(木) 親子で保育体験
- 10月26日(木) ハロウィングッズを作って遊ぼう

新砂保育園 TEL03-5677-1332  
受付時間 月～金 9:00～17:00

# グループホーム新砂 より・・・

猛暑日が続く中、ご利用者の皆さんは元気に過ごされています！

今年もご利用者のご家族から、スイカを丸ごと頂いたのでスイカ割を楽しみました。

元気なご利用者は、はりきって目隠しと回転もつけて挑んでいました。

自粛していた活動も少しずつ再開し、ボランティアの方々が太鼓や歌で来苑され、地域の方々も足を運んでくれるなど、感染対策を継続しながらの交流を楽しみました。



## 交流の様子

保育から可愛い子供たちが遊びに来てくれました。手作り神輿をかついでダンスも踊ってくれました。

園児の「わっしょい！」の掛け声にご利用者も元気いっぱい  
かわいい〜と笑顔がいっぱい！



ボランティアの方々が太鼓を披露してくれました。多機能ホームのご利用者も一緒に迫力ある姿を楽しみました。

ご利用者は子ども達にメロメロです



「社会福祉法人 こうほうえん」の理念である、地域に開かれた、地域に愛される、地域に信頼される  
こうえんを目指して、地域交流をはじめ、地域で認知症の方々への取組みなどにも参加しています。

### 《7月の活動報告》

7月27日(休) 深川江戸資料館へ外出レクを実施致しました。

展示物の鑑賞で地域文化に触れ地域社会との繋がりを感じて頂き、お茶会にて親睦を深めて頂きました。

資料館では江戸時代そのままの建物に入ったり触れたりして当時を偲び現代社会の便利さを口にされていました。

その後のお茶会では久々の外食にメニューを選ぶお顔もしんげんでした。

フラッパやアイスなどひんやりデザートを満喫されました。



早速記念撮影



看板娘登場♡



江戸前天ぶらす



新砂三人小町



旅の終わりは冷たいデザートに舌鼓  
短い時間でしたがお疲れ様でした!

## シルバーステイ新砂より

### 《シルバーステイの利用について》

シルバーステイは、介護保険を使わないサービスです。そのため、自費での利用になります。介護認定を受けていても、保険を使わないために自費となります。

介護認定を受けていない方が、シルバーステイ利用期間中に、当苑にて認定調査を受けることは可能です。今後の生活を送る意味では、ご自宅の環境を見てもらう方が望ましいとは思われますが、体調不良などで利用されている場合、移動が困難な場合もありますので、認定調査は当苑に来ていただき、環境面は後日調整ということも考えられます。なお、訪問診療や訪問リハビリなど、定期的なサービスを受けていらした方が、シルバーステイを利用する場合、当苑に当該サービス担当者が来苑し、施術することは事前に連絡を受けていれば、問題ありません。

### 《介護状態に変化があった場合》

病気の進行やケガなどにより、今までできたことが難しくなることがあります。その場合は、介護認定の見直しができます。それを「区分変更」といい、区分変更申請書を長寿サポートセンターや市区町村の窓口にて提出することで行うことができます。また、認定結果に納得がいけない場合にも、認定結果が出てから約3か月以内であれば、不服申し立て（審査請求）をすることができます。こちらは東京都介護保険審査会か、区市町村の介護保険担当課に書類を提出することになります。

